

《 Press Release 》

報道関係者各位



2026 年 2 月 8 日
五島の椿株式会社

【五島の椿】保湿入浴料「うるおう椿の湯」 2 月 10 日(火)
数量限定で先行発売開始。椿の美容成分で、湯上がりもしっとり。
浸かるだけでうるおう、毎日のお風呂をスキンケアタイムに。



五島の椿株式会社(本社:長崎県五島市、代表取締役社長:谷川富隆)は、長崎・五島列島の椿から生まれた自然由来スキンケアブランド「五島の椿」より、保湿入浴料「うるおう椿の湯」を、2026 年 2 月 10 日(火)より五島の椿オンラインショップにて先行・数量限定 100 個で発売いたします。通常販売は3月より開始予定です。

本商品は、自社農園で育てた椿由来の美容成分を贅沢に配合。湯船に浸かるだけで肌にうるおいとハリを与え、湯上がりもしっとり。毎日のお風呂を、椿の美容成分で満たされる贅沢なスキンケアタイムへと導く入浴料です。

■新処方 椿花の生しぼり（保水糖※1）

真冬に開花する自社農園の椿の花びらを、一枚一枚丁寧に手摘みし、生搾り。
花の水分を蓄える特性を活かした保湿成分「椿の保水糖」が、乾燥しがちな肌にうるおいを与え、しっとりとした肌へ導きます。



■椿のうるおい4大成分配合

うるおい補充×キープ成分のWアプローチ

椿の美容成分を贅沢に配合し、入浴中から湯上がりまで全身うるおいで包みます。

<うるおい補充成分>

- 椿花の生しぼり（保水糖）※1: 花の水分保湿料を活かした保湿成分。
- 椿酵母エキス※2: 豊富なアミノ酸を含み、肌にうるおいとハリを与える整肌成分。

<うるおいキープ成分>

- 椿オイル: オレイン酸を豊富に含み、肌の水分を逃さず、うるおいをキープ。
- 椿葉クチクラ※3: 肌のバリア機能を守る、世界初※4 椿葉由来の保湿成分。



※1 ツバキ花汁（保湿）

※2 サッカロミセスセレビシアエエキス(整肌)

※3 ツバキ葉ロウ(保湿)

※4 化粧品原料として椿の葉のクチクラを世界で初めて国際表示名称である INCI 名 (Camellia Japonica Leaf Wax)として 2017 年 3 月 9 日登録

■商品概要

自社農園で真冬に摘み取った椿の花を生搾りした「椿花の生しぼり(※1)」と椿酵母エキス(※2)、さらに椿オイル・椿葉クチクラ(※3)。五島列島の椿由来4成分を配合し、入浴中から湯上がりまで、全身をうるおいで包みます。

やさしい椿の香りに包まれ、毎日のお風呂がスキンケアタイムになる保湿入浴料です。



【商品名】うるおう椿の湯 5包

【商品仕様】

・容量:20g×5包

・価格:1540円(税込)

・自然由来指数:97.55%※4

【販売チャネル】

五島の椿オンラインショップ

【発売日】

・先行発売:

2026年2月10日(火) *数量限定100個

・通常販売:2026年3月1日(日)予定

※1 ツバキ花汁(保湿)

※2 サッカロミセスセレビシアエエキス(整肌)

※3 ツバキ葉ロウ(保湿)

※4 水を含むISO16128準拠

【開発ストーリー】

寒さが厳しい冬、温かいお風呂は心も体もほっとするひとときですが、入浴後に「肌がカサつく」「かゆみを感じる」といった声も増えます。これは、何も入れないお湯(さら湯)に浸かることで、肌のうるおい成分がお湯に奪われやすくなるためです。

そこで開発チームは、椿花の生しぼり※1や椿酵母エキス※2、椿オイル、椿葉クチクラ※3を組み合わせ、「入浴中からうるおいを守り、補う」という発想で保湿入浴料

を開発。湯船に浸かるだけで全身をやさしく包み込み、湯上がりもしっとり肌へ導きます。「浸かるだけでうるおう、毎日のお風呂をスキンケアタイムに」という想いを込めて、「うるおう椿の湯」は誕生しました。

「五島の椿」は、これからも自然の恵みを大切にしながら、日々の暮らしに寄り添うスキンケアを追求してまいります。

※1 ツバキ花汁(保湿)

※2 サッカロミセスセレビシアエエキス(整肌)

※3 ツバキ葉ロウ(保湿)

■【五島の椿ブランドについて】

五島の椿株式会社は、長崎県・五島列島の地域資源「椿」を活かし、持続可能な産業と雇用を目指して 2018 年に設立。「椿を再発見し、そのすべてを活かす」をコンセプトに、椿の花・葉・果皮・種子などを活用し、独自の技術で抽出した「椿酵母エキス」や「椿葉クチクラ」などの原料を開発。「五島の椿プロジェクト」認定パートナーとして、地域活性化に取り組んでいます。

公式オンラインショップ：<https://gotonotsubaki.co.jp/>